



人間ドックを敬遠している方へ

そもそも「人間ドック」とは？

健康診断の一種で、体の異常や病気を早期に発見するための総合的な検査です。通常の健康診断よりも詳しく、半日から1日かけて行われることが一般的です。検査項目は多岐にわたり、生活習慣病やがんなどの早期発見に役立ちます。

なぜ「人間ドック」と言うの？

船が安全な航海を続けるために定期的な修理や点検を行う施設を「ドック(dock)」と呼ぶことに由来しています。私たちの体も日々の生活という「航海」を続ける「船」のようなもの。だからこそ「人間ドック」と呼ばれているのです。

未来のあなたに今できること



The answer is a comprehensive medical checkup.
未来の安心と健康は、今日の一步から始まります。

Message

健康づくりは決して一人で悩むものではありません。私たち健康管理センター職員が、人間ドックを通して「未来のあなたに今できること」を全力でお手伝いします。生活習慣の見直しから病気の予防と早期治療につなげ、健康寿命を延ばすことができれば幸いです。気になることがあれば、お気軽にご相談ください。

受診される皆様の、心とからだの予防医療を支援し、地域から信頼される健康管理センターを目指します。

ご予約・お問合せ

地方独立行政法人 長野県立病院機構
長野県立信州医療センター 健康管理センター

〒382-8577 長野県須坂市大字須坂1332

電話 **026-246-5544**

受付 13:00~16:30平日のみ

予約状況・健診内容は
Webサイトでも
ご覧いただけます。



健康管理センター

人間ドックでできること、考えてみませんか？

人間ドックは、体のわずかな異常やサインを早期に発見し、適切な対策を取るための体のメンテナンスです。

さまざまな理由から人間ドックに行かない選択をしている人もいます。残念ながら「自分は大丈夫」は、どんな理由も根拠のない思い込みです。

“行かない理由”の見方を少し変えて踏み出せば、もしものことがあったとしても「あの時、行ってよかった」と、前に進む力に変えられます。

あなたの未来のために、大切な人との幸せな時間を守るために、まずはできることを考えてみましょう。

Let's think about time

忙しくて時間がとれません

“未来のスケジュールを守るため”と考えて忙しく過ごせるのは健康だから。もし病気が見つかった長期的な治療が必要になると、今の生活を続けることが難しくなるかもしれません。時間を大切に思うのであればこそ、少し時間を割いてみませんか？

どのくらい時間がかかりますか？

早ければ昼過ぎに終わります

その日の混雑状況や選んだオプション内容にもよりますが、基本的には朝8時過ぎに始まり、大体午後2時頃には帰宅できます。思ったより時間がかからないと思いませんか？

Think about costs

どのくらい費用がかかりますか？

日帰りドックなら一般的には4万円くらいから選んだコースやオプション内容にもよりますが、一般的に日帰りドックなら4万円程度から相場となっています。また、補助制度を利用すると費用を抑えることが可能です。

費用がかかるからためらいます

“未来の財布を守る健康貯金”と考えて

確かに、人間ドックは安いものではありません。でも、病気を早期発見できれば経済的負担ばかりか心身的な負担も減らせます。今のうちに行った方が賢明な投資だと思いませんか？

1日の流れ

8時15分

- ・受付
(検尿・検便提出)
- ・更衣 採血
- ・身体計測
- ・視力測定 など

8時40分

- ・問診
- ・胃内視鏡検査もしくは胃透視(バリウム)検査
- ・心電図検査
- ・内科診察 など

11時30分

- ・総合診断
(結果説明)
- ・保健指導

12時30分頃

- ・昼食

14時00分頃

- ・帰宅

CHECK POINT

医師からその日のうちに直接結果を聞ける

総合診断を受けたその日のうちに、担当医師から健診結果を直接お伝えします(一部、当日に結果が出ない項目は、約2週間後に結報告書を郵送)。もし受診や精密検査が必要な場合、その場で精密検査や専門外来の予約をお取りしますので、次のステップにスムーズに進めます。

コース紹介

日帰りドック

41,800円(税込)
+オプション検査代

二日ドック(通院)※1

61,600円(税込)
+オプション検査代

夫婦で二日ドック(通院)※2

113,200円(税込)
+オプション検査代

※1 二日ドックは日帰りドックよりもあらかじめ検査項目が多く設定されたうえでの料金です。詳しくは病院Webサイトをご確認ください。
※2 同一日、窓口負担金のあるご夫婦の場合。

オプション検査の例(要事前予約)

胃カメラの鎮静剤使用(静脈麻酔)	3,850円	大腸ドック	24,200円
子宮がん検診(頸がん検診or体がん検診)	4,840円～	肺ドック	13,200円
乳がん検診(乳房超音波検査・マンモグラフィー検査)	3,740円～	脳ドック	24,200円

ほか、総合病院ならではのオプション検査が充実しています。予約前に病院Webサイトをご確認ください。

検査内容の詳細はコチラ



3万円※の補助金を 受けられる人も！

人間ドックは健康保険適応外のため費用は全額自己負担ですが、住んでいる市町村、所属する健康保険協会または健康保険組合、契約している保険会社によっては補助金・助成制度などを利用して費用負担を軽減できる場合があります。事前申請が必要なものも多いので、受診前に確認しましょう。

※ある国民健康保険被保険者の2日間通院の人間ドック受診時の補助金の一例

確認しておこう！あなたが加入しているのは？ 人間ドックで受けられる補助制度例

☑ 国民健康保険(自営業や個人事業主の方)

国民健康保険の被保険者で、かつ保険料の滞納がない方は住んでいる市町村によって人間ドックに関する補助金・助成制度を受けることができます。対象年齢や補助金額、申請方法など各市町村によって異なりますので、Webサイトなどで確認しておきましょう。

☑ 勤務先の健康保険(会社員や公務員の方など)

勤務先で加入している健康保険でも、人間ドックに対する補助を行っている場合があります。加入している健康保険によって補助内容も異なるので、勤務先の担当者に確認しましょう。被保険者だけでなく、扶養家族も対象に含まれることがあります。

☑ 民間の保険会社(個人で加入している方)

個人で加入している民間の医療保険や生命保険などの商品の中には人間ドック料金の割引・優待などを提供しているものがあります。契約している保険会社のサービス内容を調べてみましょう。

CHECK POINT

もしものとき、 費用は医療費控除の対象になる可能性も

人間ドックの費用は、通常、治療を目的としたものではないため、医療費控除の対象とはなりません。しかし、もし人間ドックで重大な病気が見つかり、その後治療を受けることになった場合、その人間ドックは治療の一環として扱われ検査費が医療費控除の対象になることがあります。